

〔のんびりいこう倫理綱領〕

1 個人の尊重

私たちは、利用者一人ひとりの個性、主体性、可能性を尊重して、安心と誇りを持って心豊かで潤いのある生活が築かれるよう支援に努めます。

2 人権の擁護

私たちは、利用者に対していかなる理由によっても差別せず、いかなる場合であっても暴力・暴言等の虐待を許されない行為であると自覚し、利用者の人権をあらゆる知識と技術を駆使して擁護します。

3 自己選択・自己決定

私たちは、利用者主体のサービス提供に努め、利用者が自ら選択・決定したことを尊重し実現できるように支援し、そのための情報を積極的に提供し、十分な説明と同意を得ることを務めます。

4 プライバシーの保護

私たちは、利用者一人ひとりのプライバシーを守り、守秘義務と記録等の管理に配慮します。

5 職員の専門性

私たちは、利用者の想い、希望、目標や夢を受け止め、福祉の志と優しさ、専門職としての自覚と誇りを持って対応すると共に、根拠ある支援と質の高いサービス提供のために、自己研鑽に努めます。

6 サービス内容の点検・改善

私たちは、支援内容や日頃のサービスについて常に疑問をもちながら、改善、向上し続けることができるように努めます。

7 地域社会との関係

私たちは、利用者が地域の一員として当たり前のように生活していくために地域に働きかけると共に、地域住民や関係機関等との連携を図り、社会参加と交流の促進を図ります。

8 家族との関係

私たちは、利用者の支援方針について必要に応じて家族と協議し、家族と職員の相互理解のもとで個別支援を実施すると共に、家族の人権とプライバシーの保護に努めます。

9 安全安心で気持ちの良い施設運営

私たちは、利用者が安心して“のんびりいこう”を利用できるように、安全の配慮と人としての気遣い、心配りができるように努めます。